

(様式第 6 号 別紙)

## 長崎県福祉サービス第三者評価結果報告

### 1. 第三者評価機関名

特定非営利活動法人 ローカルネット日本評価支援機構

### 2. 事業者情報

名称: 社会福祉法人 豊寿会	種別: ケアハウス(軽費老人ホーム)
代表者氏名: 藤井 正寛	定員(利用人数): 40名
所在地: 〒857-0064 佐世保市赤崎町1042番地	

### 3. 総評

#### ◇特に評価の高い点

##### ①事業所の立地兼アクセスの良さ

事業所の立地は佐世保湾が一望できる高台の絶景地に位置しており、季節毎の夜景、花火大会鑑賞等展望には目を見張るものがあり利用者の癒しの空間が展開している。

又、利用者、家族の利便性を考慮しバス停を事業所玄関前に作ってもらう働きかけが行われ玄関から数歩の距離にバス停が設置され利用者、来所者に好評である。

##### ②医療連携による安心感

嘱託医との医療連携により 24 時間受診体制確立、ターミナル時の 365 日体制が構築されており利用者、利用者家族にとって安心感溢れる事業所である。

又、口からの食事は生きる源との信念に基づき食事提供については利用者の突然の要望にも臨機応変な対応が可能である。

##### ③好設備と好接遇

理念に掲げる『人と人とのふれあいを大切に』との思いで利用者に対する支援が行われており、改築後 5 年と新しい居室はバリアフリー化、冷暖房、ウォシュレットトイレ、スプリンクラーなどの設備も完備し、清掃が行届き清潔で居心地良い空間となっている。

施設長は社会福祉事業もサービス業との信念に基づき目指すのは一流ホテルの接客であるとの姿勢は、明確で職員教育も行届き利用者、来所者への笑顔の挨拶は事業所の明るい雰囲気を作り出している。

#### ◇改善を求められる点

##### ①理念の周知活動

事業計画は事業所が目指すべき姿勢の明確化のためにも、中長期のスパンでの策定が必要である。理念も含め各種会議等による職員への周知及び利用者、利用者家族への家族懇親会等の機会を通じた周知活動の取組に期待したい。

##### ②リスク管理の一環として日常業務の記録

業務毎にマニュアルも整備され日々の支援活動の中で問題点等の事例も、その都度職員間で共有し検討されているとの事であるが、記録が無く口頭での確認となった。

今後はリスク管理の観点からも記録される事を提案した。又、一部支援活動の中で事故防止を優先されており、利用者のQOL向上に向けた取組が今後の検討課題と感じられた。

##### ③前向きな地域密着活動

地域性もあり、地域に開かれた事業所としての取組には時間を要するとの事であるがボランティア受入等地域密着の為の前向きな取組に期待したい。

#### 4. 第三者評価結果に対する事業者のコメント(事業所記入欄)

第三者評価は初めての受審であったが、自己評価を通して改めて事業所としての良い点や悪い点を再確認でき、今後の課題が明確になった。これからのビジョンを統一、周知してサービスの向上につなげていきたい。

#### 5. 各評価項目にかかる第三者評価結果 (別紙)

#### 6. 利用者調査結果 (別紙)